

# 週替わりで一息!!

第2040会 (第51版)

今回の二十四節気・七十二候 (にじゅうしせつきしちじゅうにこう)

**小暑(しょうしょ) 梅雨が明け、日増しに暑さが増していき、蝉も鳴き始める頃。暑中見舞を出すのもこの時期です。**

七十二候で楽しむ日本の暮らしより

**次候「七月一〜二日〜七月十六日」蓮始開 (はすはじめてひらく) 32**

**「蓮の花が開き始める」** 純白や薄紅色の蓮の花が見頃です。きれいな水ではなく、泥の中でも美しい花を咲かせ、気高く清らかな姿に、先代の人々は極楽浄土をみたと言ひ、慈悲の象徴です。

夜明けとともに水を弾いて優雅な花を咲かせる蓮の花。しかし美しいものは短命で、花の命は3日〜5日と非常に短いものです。

**末候「七月一〜七日〜七月二二日」鷹乃学習 (たかすなわちたくしゅうす)**

**「鷹の幼鳥が飛ぶことを覚える」 33**

鷹が成長し、巣立つために飛び方を親から習う時期。土用の期間に入りました。土用は立春、立夏、立秋、立冬の前十八日間をさします。土用はそれぞれの季節の変わり目を意味し、土の気が盛んになるとされています。季節の変わり目にムリをせず、養生することを教えていたようです。今は夏の土用だけが認識されていますが、本来は各季節にあります。

20年前の主なニュース (1996年7月15日〜7月21日 福井新聞縮刷版より)  
・五輪新世紀アトランタ開幕。197カ国・地域そろそろ、史上最多初の「完全大会」  
・米トランスワールド航空ボーイング747空中爆発

「本日7月8日の金曜日」第1回クラブ協議会 各動方針並びに事業計画の発表 司会進行は幹事



■ 第10回ロータリーカップ学童野球坂井大会表彰式 三国北エバービクトリアズ優勝 ■



J.C.七夕送り火協賛

